

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		16-	4
事業名	学校管理経費（小学校費）	会計	款	項	目
		一般	10	2	1
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	学校教育課		
施策	5-1 幼児教育・学校教育の充実	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	特別な教育的支援が必要な児童	目的（対象がどのような状態になっているか）	一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を行い、生活や学習上の困難を改善又は克服できるようにする。
事業内容	〔学校教育環境の条件整備〕時勢に応じた、学習環境の整備を行います。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	登下校時の事故件数	0	1		件		0	
2	学習支援員の任用割合	2.6	2.8		割		3		
3									
4									
5									
			令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B				22,889	31,660		29,904		
財源内訳	直接事業費A			22,673	30,274		27,048		
	うち一般財源			22,673	30,274		27,048		
人件費（千円）B				216	1,386		2,856		
内訳	一般職員（人・千円）			0.03	198	0.21	1386	0.43	2838
	臨時職員（人・千円）			0.01	18		0	0.01	18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	前年度に引き続き、コロナ禍にあっても質の高い教育を行うことができる環境整備に務める。	③取組の課題	新型コロナウイルス感染対策に労力を割かれていたが、通常に戻す取組と省略できる取組を検討している。
②R4年度に実施した取り組み	校内での感染防止対策（来校者の検温等感染チェック、教職員及び児童の手指消毒の徹底、給食時の黙食、教室の換気等）	④今後の改善計画	コロナ禍からの回復を図り、質の高い教育を行うことができる環境整備に務める。